



兵庫県行政書士会東播支部会報

ぎょうせい

はりま

No.65  
2010.8



支部創立  
50周年  
記念号



50th anniversary

おかげさまで50周年 これからも、いちばん身近な法律家を目指して

行政書士は、まちの身近な相談相手



## 50周年の年にあたり

兵庫県行政書士会東播支部  
支部長 岸 本 憲 明

我が東播支部は、本年、めでたくも創立50周年を迎え、去る4月24日に支部定時総会に引き続いて、記念式典を開催致したところでございます。これひとえに、初代から続く諸先輩方のご努力の賜物であると、改めて感謝を申し上げますとともに、この歴史の重みを次につなげて行く重責を実感しております。

東播支部は昭和35年に創立されました。当時の参考資料は残念ながら、あまり残っていないのですが、昭和46年頃からは会員の台帳や記録が整備され、現在に至っております。

さて、半世紀の間、時代は大きく変貌し、国民の生活水準の向上と共に、考え方も多様化してまいりました。行政書士の分野におきましては、昭和26年に行政書士法が制定され、以来、行政書士会政治連盟等の活動も加わり、昭和58年には都道府県資格から国家資格となり、その後も度々の改正を経て、平成13年には権利義務に関する書類作成の代理権が認められるようになりました。そして、平成20年の改正では、行政手続上の許認可等の聴聞、弁明の代理権が得られ、さらには、行政不服審査法における請求の代理権も得られる方向となりつつあります。この様な業務拡大と地位の向上の為の日々の努力によりまして、全国の行政書士会員の歩みとともに、東播支部も会員の資質の向上に努めながら、50年間足跡を刻んでまいることができました。

かつて、生物進化論の中でダーウィンはこの様な言葉を残しております。

「強い者、賢い者が生き残るのではない。変化する環境に適応できる者だけが生きのびるのである」と。

我々行政書士も、時代の変化をよく読み取り、時代が我々に求めるものに素早く的確に対応できる様に、柔軟かつ機敏に行動する事が大切であると考えます。

これからも、時代の変化とともに行政書士業務は多様化、専門化していくと思われまます。先が見通しにくい時代ではございますが、支部会員の皆様には、支部が益々発展できます様に、会務運営には引き続きご理解とご協力を頂けます様、お願い申し上げます。そして、創立50周年の年に支部長をお受けしている事に誇りと感謝を持って、ここに御挨拶とさせていただきます。



## 祝 辞

兵庫県行政書士会  
会 長 北 上 雅 弘

兵庫県行政書士会東播支部発足50周年記念行事が挙行されましたこと、心よりお慶び申し上げます。

行政書士制度の起源は古く江戸時代にさかのぼり、明治5年大政官達「司法職務定制」で行政書士制度の基礎が築かれ、昭和26年2月22日に行政書士法が制定され行政書士制度が確立されました。その後、昭和35年5月20日に強制会となり、神戸市に兵庫会が設けられ、同時期に兵庫の中心の位置に東播支部が設立され、初代岩藤支部長以来50年に亘り支部会員一丸となって、行政書士組織の確立と社会的地位向上に取り組み、会員相互の融和を図りながら地域社会に貢献し、支部の伝統と歴史を築いてこられました。

50周年記念行事が盛大に行われましたことはご同慶の至りに堪えません。

岸本支部長をはじめ歴代支部長、役員並びに支部会員の皆様方の行政書士制度発展に対するたゆまぬ努力の賜と深く敬意と感謝の意を表する次第です。

さて、昨年5月の定期総会で会長に就任させていただき、2年目を迎えました。就任以来、効果的な会務を推進する為、グループウェアの活用による情報の共有化、又組織活動の標準化と充実のマネージメント、更には現在社会共通の課題である地球環境の保全、すなわち環境負荷の低減策のシステム化等々を事業活動に導入し、環境改善に努め、又昨今の景況悪化に対抗し得る制度の施策としての行政書士業務の推進にも力を注いでいるところであります。

会長として兵庫県行政書士会の先頭に立ち、法令遵守は勿論のこと、国民の生活向上と社会の繁栄進歩に貢献する行政書士制度の確立をめざしあらゆる問題にも実践躬行の意を持ち役員一同、邁進していく所存です。

最後になりますが、兵庫県行政書士会発展のため、東播支部会員皆様方のなお一層のご協力、ご支援をお願い申し上げるとともに、皆様方の益々のご活躍、ご発展を祈念申し上げます。東播支部創立50周年記念行事の祝辞とさせていただきます。



## 祝 辞

衆議院議員 高橋 昭一

この度は、創立50周年という記念すべき年を迎えられましたことに、心よりお慶び申し上げます。また、「ぎょうせい はりま」の特別号のご発行、おめでとうございます。

日頃より、皆様のご尽力のお陰をもちまして、行政に関する手続きが円滑かつ迅速に行われておりますことに、心より感謝申し上げます。

50年という長い歴史の中には、様々な時代がありましたが、皆様が遂行されている業務は、どの時代におきましても国民の生活に密接してきたことと思います。

私が以前就いておりました職務におきましても、行政書士の皆様に大変お世話になりました経験がございます。

現代社会が複雑化するのに伴い、皆様の業務内容も複雑多様になってきています。行政書士制度の発展充実のため、政府与党の衆議院議員として、今後とも働きかけてまいります。

兵庫県行政書士会 東播支部様の輪が更に100年200年と続き、大輪の花を咲かされますよう、そして、会員の皆様様の今後ますますのご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。

## 祝!! 50周年

兵庫県行政書士会 東播支部

支部長 岸本 憲明  
副支部長 上井 秀勝  
副支部長 小林 克行  
会計理事 鈴木 隆文  
総務理事 橋本 一弘  
理事 岡 聖一  
理事 中村 克之

理事 永井 正義  
理事 吉田 猛尚  
理事 岸本 一文  
理事 富永 茂郎  
理事 村上 周造  
理事 渡邊 尚樹  
理事 土本 正男

監事 吉田 稔  
監事 岩本 泉  
相談役 藤岡 正善







## 祝 辞

北播磨県民局

局長 杉本明文

兵庫県行政書士会東播支部が創立50年を迎えられたことを、心よりお祝い申し上げます。

行政書士会会員の皆様には、県民生活と行政とのパイプ役として、日々の業務にご精励いただいております。改めまして感謝申し上げます。また、多岐にわたる無料法律相談を毎月開催されるなど、知識を生かした社会貢献活動にも幅広く取り組まれており、深く敬意を表しますとともに、重ねて感謝申し上げます。

西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町という5市1町からなる北播磨地域は、兵庫県の中心に位置します。東経135度と北緯35度が交差する地域として、「日本のへそ」と呼ばれることもあります。加古川流域に豊かな農地が開け、歴史や文化の資源も豊富です。自然にも恵まれ、古くから人々がふれあい、活用してきました。播州織や金物、そろばん、釣り針など、地場産業も根付いています。近年は、東西に2本の高速道路が開通し、近代的な産業も立地しています。

北播磨県民局では、こうした地域の特性を踏まえ、「ひょうごのハートランド」と呼べるような地域づくりを進めています。豊かな地域の資源を、隣接する阪神間大都市の人々に存分に味わっていただき、北播磨地域を元気にしていきたい。そのために、「ハートにぐっと北播磨」を合い言葉に、観光や交流について様々な取組を行っています。また、都市部に比べてまだまだ元気な地域コミュニティを維持し、少子・高齢化、人口減少社会に立ち向かうため、家庭や地域、生活（暮らし）の「絆」を大切にする「北はりま絆プロジェクト」も推進しています。このほかにも、環境に配慮した地域づくりや産業の元気アップにも取り組んでいます。

今後とも、行政書士会の皆様はもちろん、地域住民の皆様と一緒に北播磨の元気づくりに取り組みたいと存じます。「参画と協働」で、明るい将来を切り開いていきましょう。

兵庫県行政書士会東播支部の今後ますますのご発展、会員各位のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。

# 第50回 定時総会開催される

平成22年4月24日(土) 2:30pm 西脇ロイヤルホテルにて

広報部 村上 周造

うらかな春の晴天に恵まれた4月24日(土)、50年の歴史を重ねた東播支部の第50回定時総会が西脇ロイヤルホテルにおいて、多数の会員の参集を得、盛大に開催されました。

午後2時30分 定刻、橋本一弘 総務理事の司会進行により、上井秀勝 副支部長の開会の言葉に続き、岸本憲明 支部長の挨拶があり、物故会員に対する黙祷、そして永年勤続者への表彰が行われました。その後、来賓である北上雅弘 兵庫県行政書士会会長より祝辞を賜りました。

総会は、司会者一任の声により議長に峯山幸八 会員が就任し、議長より本総会は、支部会員94名中、出席29名、委任状出席31名の計60名で過半数の定足数を満たしており、有効に成立した旨の宣言がなされ、議事録署名人には、石田健郎 会員、岩本英樹 会員が指名されました。

議事に入り、議案第1号「平成21年度事業報告について」と議案第2号「平成21年度会計決算報告並びに監査について」は、関連事案につき一括上程され、執行部からそれぞれ説明がなされ、議案第2号については、吉田 稔 監事から、経理並びに執行は適正かつ妥当であった旨の監査報告がありました。その後、採決に入り、議案第1号並びに議案第2号は、満場一致で可決承認されました。

議案第3号「平成22年度事業計画(案)について」、議案第4号「平成22年度収支予算(案)について」も関連事案につき一括上程され、執行部による提案説明がなされました。その後の質疑応答では、支部研修会を積極的に開催してほしいとの要望があり、支部としても今後研修会は予算を確保し、積極的に取り組む姿勢である旨の説明が岸本 支部長からされ、議案第3号並びに議案第4号も可決承認されました。

総会の最後に、岸本 支部長より支部の研修体制の見直しを行うことの報告があり、小林克行 副支部長の閉会の言葉をもって、本総会は無事終了致しました。

総会終了後には、毎年恒例である出席会員全員での記念撮影をし、当日、引き続き挙行された東播支部創立50周年記念式典及び懇親会は、多数の来賓のご臨席を賜り、記念すべき50年という節目の年を盛大に迎えることとなりました。

## 【お詫びと訂正】

総会時、支部長表彰で永年勤続者支部入会20年会員として加西市の中塚龍 会員が表彰されましたが、中塚会員は、兵庫県行政書士会会員歴は入会20年ですが、東播支部会員歴は入会10年でございます。

ここにお詫び申し上げます、訂正をさせていただきます。



近畿運輸局認証工場

兵庫県自動車車体整備協同組合連合会

钣金塗装・車検・保険・新車



## 柴崎钣金塗装所

兵庫県加東市久米 1017

TEL0795-44-1007 FAX 0795-44-0218



TOKI MARINE  
NICHIDO

東京海上日動火災保険株式会社 代理店

東京海上日動あんしん生命保険株式会社 代理店

## 横山保険事務所

代表  
横山 亮太郎

西脇市黒田庄町大伏433 〒679-0324  
電話 0795-28-2606 FAX 0795-28-4778  
E-mail : s500yoko@cameo.plala.or.jp

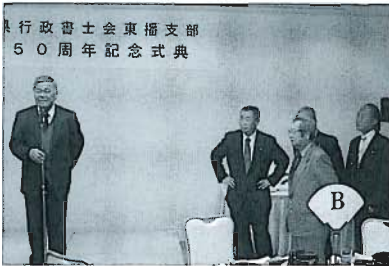


# 東播支部創立50周年記念式典開催される

総務理事 橋本 一 弘

平成22年4月24日（土曜日）午後4時30分より西脇ロイヤルホテル（西脇市西脇991）において、第50回東播支部定時総会に引続いて、兵庫県行政書士会東播支部創立50周年記念式典が開催された。

橋本総務理事の司会により次第に従い、まず上井副支部長が開会のことばを述べ、続いて岸本支部長が50周年記念の挨拶を述べた。その後、来賓である衆議院議員 高橋昭一様からご祝辞を賜り、続いて北播磨県民局副局長 吉本義幸様から、最後に兵庫県行政書士会北上雅弘会長よりご祝辞を賜った。



次に衆議院議員高橋昭一様、兵庫県土地家屋調査士会東播支部支部長様、兵庫県司法書士会東播支部支部長様、近畿税理士会支部支部長様、兵庫県社会保険労務士会西脇支部支部長様からの祝電メッセージの披露が行われた。

小林副支部長から謝辞及び閉会のことばを述べ、記念式典から続いて懇親会へ移行した。

懇親会では、先ず岸本支部長の挨拶があり、岩城会員の音頭により乾杯が取り行われた。その後、来賓である兵庫県土地家屋調査士会東播支部富永支部長からのご祝辞、続いて兵庫県司法書士会東播支部藤原正幸支部長からのご祝辞を賜り、また出席されていた歴代の東播支部支部長7人から順次、支部長当時の苦労話等をスピーチ頂いた。

50周年記念式典及びその後の懇親会は、東播支部らしく終始和やかで、笑い声の中で終了した。



兵庫県行政書士会東播支部創立50周年を祝して（平成22年4月24日 西脇ロイヤルホテルに於いて）

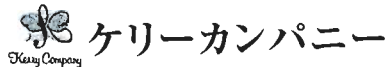
割烹旅館



加西市北条町906  
TEL (0790) 42-0004(代)  
(有)四ッ目旅館

もうコンパニオンとは呼びません!

通産大臣認可を受けた私たちは《レセプタント》となりました。  
さらに洗練された質の高いおもてなしをご提供いたします。



日本パンケット事業協同組合加盟 通産大臣認可-8産第1168号  
イベント・企画・パーティレセプタント 株式会社ケリー

代表 川原まゆみ

〒670-0901 姫路市西二階町120西松屋ビル5階  
TEL (079) 221-7077 FAX (079) 221-7022 E-mail: kerry@cronos.ocn.ne.jp

東播支部創立50周年記念式典

平成22年4月24日(土)4:30pm 西脇ロイヤルホテルにて

ご来賓一覧(順不同・敬称略)

- ・兵庫県行政書士会 会長 北上雅弘
- ・衆議院議員 高橋昭一
- ・北播磨県民局 副局長兼総務室長 吉本義幸
- ・兵庫県土地家屋調査士会東播支部 支部長 富永茂郎
- ・兵庫県司法書士会東播支部 支部長 藤原正幸

ご祝電一覧(順不同・敬称略)

- ・兵庫県行政書士会 会長 北上雅弘
- ・衆議院議員 高橋昭一
- ・兵庫県土地家屋調査士会東播支部 支部長 富永茂郎
- ・兵庫県司法書士会 東播支部
- ・兵庫県社会保険労務士会西脇支部 支部長 川名善三
- ・近畿税理士会社支部 支部長 西脇裕史

兵庫県行政書士会東播支部創立50周年記念事業の一環として、会員の皆様方には記念品を贈呈いたしました。

支部会務運営並びに活動は、支部会員の皆様の御理解と御協力のうでで成り立っております。今後とも相変わらぬご支援のほど宜しくお願い致します。

兵庫県行政書士会東播支部 役員一同



岩手南部鉄器のペン皿と50周年記念式典次第



## 支部の歩み

昭和26年2月22日、行政書士法が制定され行政書士制度が確立される。その後、昭和35年の法改正により行政書士会が強制入会制度となり、兵庫県では、神戸市に兵庫県行政書士会が設けられ、時を同じくして我が東播支部が産声をあげました。創立時から、現在の西脇市、小野市、加西市、加東市（旧加東郡）、多可郡という行政区域での支部体制であり、当初会員数は、40名前後を推移していました。

創立後、初代支部長である岩藤熊夫支部長が11年もの間、支部長を務められ支部の創成期を支えてこられました。昭和46年12月、山本弘司支部長の突然の死去で、急遽、藤岡正善氏が支部長職務を代理された時には加古川支部（当時加印支部）との支部合併が議論されるも、現状のままでの支部体制存続が決定。藤岡支部長は、1期目に副支部長や会計監査、会計専任といった支部役職を設置（昭和47年4月）。2期目にあたる昭和56年4月11日には支部規則を施行されるなど、それまで整備されていなかった東播支部の基礎を構築されました。昭和53年1月、鈴木喜助支部長が、支部会報「行政 はりま」創刊号を発行。昭和から平成にかけての時期に支部長を務められた田中清支部長の時代には、支部会員数が初めて100名を超えました。田中支部長は研修分科会を設けるなどし、会員の業務知識の向上に努められました。

平成に入り、三村良三支部長の時に、支部の慶弔見舞いに関する内規を制定（平成8年4月1日施行）。また、表紙に支部長カラーを取り入れたA4判「ぎょうせい はりま」の現行スタイルは、三村支部長時からのものです。（第30号より）。平成15年からは、当時の村上紀文支部長のもと毎月開催の行政書士による無料相談所を開設。立花義房支部長時の平成19年8月からは支部ホームページを公開・運営しています。

この50年の歴史において、すべての会員の皆様方のためまぬ努力により、我が東播支部は現在に至っております。

### 兵庫県行政書士会東播支部 歴代支部長

氏 名	在 任 期 間	事務所の所在
岩 藤 熊 夫	昭和35年4月～昭和46年4月(初代支部長)	多 可 郡
山 本 弘 司	昭和46年4月～昭和46年12月※	西 脇 市
藤 岡 正 善	昭和47年4月～昭和49年4月	小 野 市
本 多 重 義	昭和49年4月～昭和51年4月	加 東 市
鈴 木 喜 助	昭和51年4月～昭和53年4月	西 脇 市
藤 本 一 治	昭和53年4月～昭和55年4月	加 西 市
藤 岡 正 善	昭和55年4月～昭和58年4月	小 野 市
大 村 彰	昭和58年4月～昭和60年4月	西 脇 市
板 井 初 夫	昭和60年4月～昭和62年4月	加 西 市
田 中 清	昭和62年4月～平成1年4月	加 東 市
大 村 彰	平成1年4月～平成3年4月	西 脇 市
王 子 加 寿 美	平成3年4月～平成5年4月	加 西 市
三 村 良 三	平成5年4月～平成9年4月	西 脇 市
中 村 敬 吾	平成9年4月～平成11年4月	加 西 市
吉 井 敏 恭	平成11年4月～平成13年4月	西 脇 市
吉 田 稔	平成13年4月～平成15年4月	加 西 市
村 上 紀 文	平成15年4月～平成17年4月	西 脇 市
岩 本 泉	平成17年4月～平成19年4月	加 東 市
立 花 義 房	平成19年4月～平成21年4月	加 西 市
岸 本 憲 明	平成21年4月～ (現支部長)	西 脇 市

※ 昭和46年12月より昭和47年4月までの間、支部長職務代理者 藤岡正善 会員

以上のとおり、昭和35年の支部創立以降、総勢18名の方々が支部長を務められてきました。永年にわたり、支部の運営及び発展のためにご尽力を頂きまして、ありがとうございました

## 50周年を祝して

会 員 田 中 清

行政書士会東播支部の創立50周年をお祝い申し上げます。

私が支部運営に関与するようになってから最初の大きな行事が昭和56年4月11日に小野市民会館で藤岡支部長の御指導のもとで支部創立20周年記念の総会を開催したことであります。

その当時 昭和55年の総会で会計理事に選任されましたが、支部長が決まらず臨時総会で藤岡先生に御無理をお願いして2度目の支部長に就任してもらい新執行部がスタートしたことを思い出します。

昭和56年3月に県の総合庁舎が現在の位置に移転されましたので、当支部では、20周年記念事業として総合庁舎にテレビを寄付することになりました。県との交渉やテレビの購入まで支部長のお世話になりまして、かなり安く購入出来たと思います。そして、そのテレビは、庁舎1階ロビーに設置され永く多くの人々に観ていただきました。

会計理事に就任して支部報「行政はりま」の編集もすることになりました。昭和55年第6号が最初の編集で支部長が原稿を集められ役員の協力で何とか発行しました。

この「行政はりま」は昭和53年に当時支部長であった鈴木喜助先生が第1号を創刊されています。私は第24号まで編集したと思います。原稿が集まらな

く発行予定日になって編集も出来ていない状況でした。

また 会計理事の当時、本会の会館取得のため会館債が発行され資金調達をされましたが、支部会員の皆様方にはご協力を賜り大変お世話になりました。

支部長には、昭和62年のいこいの村で開催された総会で選任されました。

年齢も若くまだまだ早いと思っていましたが就任していい経験が出来たと思います。支部会員が100名になったことや研修分科会を設けたことなどが頭の一部に残っています。

東播支部の創設された時代の資料が少なく詳しい事が判らない状態でありましたが、藤岡支部長が各種の台帳を整備されました。また支部規則の制定など支部の基礎造りをされています。

また、支部報を創設された鈴木支部長の功績も大きいと思います。

支部運営も世代交代が進むと思いますが、私利私欲名誉欲を持たず真摯に会の運営に努力された先輩先生方を忘れることのないようにお願いしたい。

そして、役員として終えられたのも皆様方のご協力、ご支援のおかげであります。心よりお礼申し上げます。さらなる支部の発展を期待しています。



TKC全国会

吉田 稔税理士事務所

加西市北条町横尾4691-1 ハイネス藤原3F  
TEL (0790) 42-1245

あなたの「困った」をお助けします!

家事代行・不要品回収・草刈り・悩み事相談など  
何でもご相談ください。見積り無料!!

はーとコミュニティサービス

電話 0795-86-9433  
携帯 090-8755-6860 澤田まで

# 支部創立50周年記念にあたり



会 員 吉 井 敏 恭

私は、第39回の定時総会（平成11年4月24日）において、前任の中村敬吾会員から支部長を引き継ぎ、第41回の定時総会（平成13年4月21日）に吉田 稔会員にバトンタッチをいたしました。

就任の当時、我が西脇市は深刻な繊維不況に陥っており、倒産や集団解雇等の暗いニュースの真っ只中でありました。業務においては「特定情報通信機器の即時償却制度」（パソコン減税）が創設され、ワープロからパソコンへの移行が促進されました。

情報社会の急速な発展は、耳慣れなかった「オンライン申請」を定着させ、文書の保存に活躍していたフロッピーディスクを過去の産物といたしました。情報社会の発展に反し、支部長を退任して10年を経過した今も経済不況は深く長く影を落したまま残っています。行政書士としての豊富な知識と経験を生かし、経済不況を乗り越えましょう。業務分野が多岐に渡っていることから、普段は支部会員の皆様と顔を合わせる機会も限られておりますので、定時総会には一人でも多くの会員が参集し、親しくお出あいできることを今後とも楽しみに願っています。

近頃は、鬼平犯科帳を読みながら、桂 米朝を聴き、芋焼酎を嗜みながら行政書士業務に立ち向かう英気を養っております。

おしまいに、平成13年の「ぎょうせい はりま」から1話。中国の民話には強妻や猛女がよく登場しますが、北京の話。あるとき軍隊で、兵隊が女房がこわいこわいと言いつ出した。女房がこわいようでは戦争にならないと隊長が説教するが、兵隊は口々に、戦争なんかヘッチャラです、だけど女房は戦争よりこわいといたてる。そこで兵隊の勇気を振るい分けようと隊長は命令をだす。女房のこわい兵隊は右へ。こわくないのは左へ出ると。するとたちまち100人のうち99人の兵隊が右へ出た。左に出たのは1人きりだった。隊長はその1人に駆け寄り、感動して、お前だけが本当の英雄だと称えた。するとその兵隊は恐縮し、低い低い声で、いえ、ナニ、私、女房にいつも「みんなの後について行ってはいけない」と云われているもんですから。

本文の感想は、第51回定時総会で。

 **有限会社 正井工務店**


http://www.masui-k.com

〈本社〉  
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇658-81  
TEL 0795-22-9018 FAX 0795-22-9029  
〈営業時間〉am10:00～pm6:00  
〈定休日〉水曜日(日曜日営業)

**0120-119-281**

わかりやすい保険がイイ！  
モシ、ダブリも解消！

生命保険・医療保険・がん保険・自動車保険の  
加入内容確認・相談（無料）実施中  
加入保険会社を問いません。要予約、まずはお電話ください。

 あんしんせエメエ

※「あんしんせエメエ」は東京海上日動あんしん生命のキャラクターです。  
東京海上日動火災保険(株)募集代理店  
東京海上日動あんしん生命保険(株)募集代理店

**超保険**  
(有)ホケン兵庫 (加美区熊野部788-9)  
電話 35-1163  
募資:10-KF08-S0386





# 思い出の アルバム

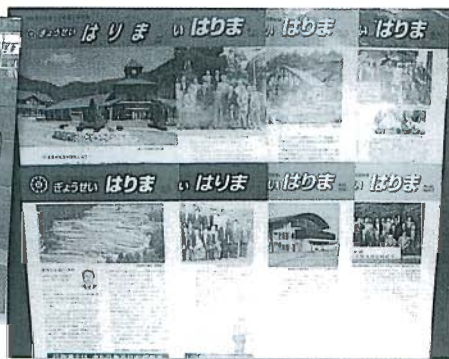






あの顔、この顔、  
支部の顔。

これからも  
会員の皆様方  
のご活躍を  
期待致します。





50周年記念号特別企画  
ザ・対談!!

# 『行政書士は 世代を超えて』

広報部●本日、お二人には日々の業務でお忙しい中にも係わりませず、「ぎょうせい はりま」支部創立50周年記念号の特別企画にご協力頂きまして、誠にありがとうございます。

本年、当支部は創立50周年を迎え、また来年には行政書士制度制定60周年を迎えようとしています。その節目の記録として、今回、お二人には「行政書士は世代を超えて」と題し、当支部を代表するベテラン会員そして若手会員として、年齢や経験、また、入会された折の時代背景や行政書士の社会的立場が違うなか、業務に対する取り組み方や今後の行政書士像など各々が持たれているお考えを、お聞かせ頂ければ幸いですと考えております。

早速ですが、私からお二人に共通の質問をさせて頂きたいのですが、まずは、行政書士を目指されたきっかけをそれぞれお聞かせ下さい。

高瀬会員 私が行政書士を目指したきっかけは、二つあります。一つ目は、行政書士の業務の中に帰化・永住・在留許可申請に関する業務がありますが、中国へ1年間留学した時に取得した中国語を少しでも活かせるのではないかと思ったのがきっかけです。

そして二つ目は、民間企業でサラリーマンとして働いていた経験から、組織に頼る事なく独立した立場で仕事がしたいという思いがあったからです。サラリーマン時代は、毎月決まった給料が振込まれる事に安心感はありましたが、深い充実感を覚えた事はありませんでした。今はこうして苦勞をして獲得した仕事を通して、全力で依頼者様をサポートした結果、感謝の言葉を頂ける事に心からのやりがいを感じています。

三村会員 私の場合、神戸から帰ってきて西脇で勤めていたときに、その建物の2階が、故大村支部長や故内橋幸雄会員の行政書士事務所でした、お二人が困葛を楽しみながらお仕事をされているのを見て、農地転用や開発許可の仕事をしていれば飯は食えるな、と安直に考えてスタートしたのですが、仕事はなんとか頂きましたが、仕事の手順が全く分からず、お二人の先輩には手取り足取りご指導いただきました。ありがたかったですね。

広報部●それでは、三村会員に質問ですが、開業当時、一番苦勞されたことは何でしょうか？

三村会員 開業当時の最初の仕事は農地転用でした。それから開発許可、官民境界、公有水面使用許可や、麻雀、飲食店、旅館業などいろいろと仕事を頂きましたが、当時は、研修会などもほとんどなかったし、仕事を頂いても様式も手順も分かりませんでした。本会に尋ねても欲しい資料がない。仕方なく、大阪の本屋さんで参考書や関係法令などを買ってきて読みあさりしました。

そんなときに、先ほどお話しした故大村支部長様など先輩から自分が作られた申請書類一式をお借りし、それを見本に書類作成をしました。測量は、測量会社経営の井上行政書士さんに教えて頂きました。良き先輩に恵まれ助けられてのスタートであり、今日まで皆さんにお尋ねすることが多いです。感謝しています。

広報部●高瀬会員は、開業されて1年が経ちますが、現在苦勞されていることはありますか？

高瀬会員 やはりマーケティング活動で苦勞しています。顧客のニーズがどこにあるのか、顧客のニーズを掴む為にはどうすれば良いのか、まだまだ未熟です。開業したての頃は「これから先、ホンマにやってくれるんか？」と心が折れそうになった時期もありました。しかし、諦めずにトライ&エラーを繰り返しながら業務を拡大していけばいいんだという事が分かりましたので、焦らず一步一步前進していければと思っています。

また、開業して1年ということもありまして、士業間のネットワークがまだまだ充実していませんし、行政書士会の支部会員の方々でも、どの先生がどの業務分野を得意にされているのか把握出来ていませんので、良き相談者がいればと思うことがあります。

広報部●では次に、お二人の得意業務分野をお聞きしたいのですが？三村会員からお願いします。

三村会員 農地転用、開発許可など土地関係や相続、契約書作成、会社設立などから始めました。現在は、建設業関係、産業廃棄物処分業関係などの業務も多く取扱っております。

また、測量会社を経営しておりますし、土地家屋調査士との合同事務所でもあります。





**三村 良三**〈くみむら りょうぞう〉  
 【プロフィール】  
 サンコンサルタント行政書士オフィス 代表  
 西脇市高田井町35-1  
 昭和52年3月1日 入会 67歳  
 東播支部支部長(2期)、兵庫県行政書士  
 会副会長、日本行政書士会連合会理事を  
 歴任し、ICT、電子申請推進に当たる。平  
 成19年兵庫県自治功労賞、平成20年総  
 務大臣表彰を受賞。



**高瀬 敦史**〈たかせ あつし〉  
 【プロフィール】  
 高龍コンサルティング行政書士事務所  
 代表  
 西脇市西脇1028  
 平成21年5月1日 入会 29歳  
 昨年、東播支部の最年少会員として入会。  
 得意とする中国語を活かして帰化・永住・  
 在留許可申請分野の開拓を目指す。

**広報部**●高瀬会員の得意業務分野は、何ですか？また、今後取り組みたい業務分野はありますか？

**高瀬会員** 得意分野は将来じっくり考えて行こうと思っています。今後はどの様な分野でもすすんで引き受ける様にして、自身の興味と適性を見極めていきたいと思っています。

ただし、行政書士を目指したきっかけが、国際業務への憧れでしたので、得意とする中国語を活かした帰化・永住・在留許可申請の分野も常に視野に入れて取り組んでいこうと思っています。また、消費者問題や離婚問題等のご依頼も頂いた経験から、市民法務分野の研究も進めていければと思っています。

**広報部**●お二人の業務分野をお聞きするだけでも、行政書士業務の範囲の広さがうかがえますね。

ところで、お二人が業務上で思うことや感じることはありますか？また、業務を遂行するうえで一番心掛けていることをお聞きしたいのですが？今度は、高瀬会員からお願いします。

**高瀬会員** 業務を遂行するうえで心掛けていることは、二つあります。一つは、不法行為を目的とした依頼に巻き込まれないようにすること、そして弁護士法第72条の非弁行為を行わないよう慎重に判断することを心掛けています。知らなかった、分からなかったでは済まされる問題ではありませんので、トラブルに巻き込まれないように事前の説明や契約書を通してしっかりとした対策を講じるようにしています。

**三村会員** そうですね。高瀬さんからのお話は大変大事だと思います。最近では士業間の業際で結構トラブルが発生しています。仕事が少なくなってきたせいでしょうか、業際間の苦情が本会に寄せられているようです。ボーダーレスということもあるでしょうが、各事務所においても士業間のネットワークを構築して、ギブアンドテイクで仕事をする。行政書士の仕事を狭くする必要はありませんが、いくら関連性があっても他士業の法令に触れることは、それぞれの資格者にお任せすることです。私は、将来、紛争に進展するおそれがありそうな事件は、最

初から弁護士を紹介しています。

また、コンプライアンスの意識を高めなければいけませんね。

**広報部**●お二人とも法令遵守という部分には非常に注意を払って業務をされているようですね。では、私からの最後の質問ですが、この度、東播支部は創立50周年を迎え、来年には行政書士制度制定60周年を迎えようとしています。行政書士の現状、そして今後、我々行政書士が進むべき将来像について、お二人の考えをお聞かせ下さい。

**高瀬会員** 行政書士となってよく言われる事は「行政書士って何をする人なの？」という質問や「行政書士って代書屋でしょ？」という言葉です。行政書士の現状と進むべき将来像はこれらの言葉に凝縮されているように思います。

誰にでもできる事をやるのではなく、高度な専門知識を持って、正確に迅速に依頼者様の問題を解決しながら、行政書士でしか生み出せない成果を積み重ねて行く。そして、迷うことなく行政書士を選んでもらえるように、努力と研鑽を重ねていく事がこれから必要になってくると思っています。

**三村会員** 行政書士の業務範囲はとても広いから、それぞれの会員の専門化を図るべきだと思います。

屋上屋を重ねることになるという批判はありますが、例えば、お医者さんは、内科、外科、整形外科、循環器科など専門化されています。行政書士も土地専門行政書士、建設業関係専門行政書士、環境関係専門行政書士、権利義務関係専門行政書士などの専門家を名乗れるようにしたいものです。そして、専門家としての立場から、国や自治体、国民にどんどん提言、提案をしていくことにより、行政書士がより高度に認知されていくものと思います。

反面、行政書士の業務範囲の広さと、郵便局以上の数の行政書士事務所が全国津々浦々に存在することから、ワンストップサービスの窓口としては、最適です。様々な法律資格者間を結ぶネットワークを構築して「士業連合」をつくり、「作成」「提出」「相談」の窓口を作るようにしていくもの魅力的でしょうね。また、電子政府、電子自治体がIT戦略と

して進められています。代理申請がしっかりと組み込まれるようにしないといけないし、ICTに積極的に関わって行くことが大切だと思います。

**広報部●**では対談の最後に、高瀬会員は、この機会に大先輩の三村会員に聞いておきたいことなどはありますか？

**高瀬会員** 大先輩の三村先生にお伺いしたい事は山ほどありますが、先ほどの質問でも述べましたように、私は現在マーケティング活動で苦勞していることから、三村先生のように多くの依頼者様から信頼され、業務を獲得し、事務所を順調に経営し続けられる最大の秘訣をご教示頂ければ幸いです。もちろん企業秘密の部分は、オフレコで後からこっそりお願い致します。

**広報部●**それは、是非とも私どももお聞きしたいですね。

**三村会員** 開業当時からの話に述べたように、私は、良き先輩と良き知人友人に恵まれて今日までやってこれたと思います。Face to faceの信頼関係が一番でしょう。身近にいる人たちとの関係を大切にする事、頂いた仕事を誠実にやり遂げる事。そうすれば自然と仕事は増えてきますよ。それと、高瀬さんも現在ご苦勞されているようですが、行政書士の横のつながりや、他の士業の方々とのネットワークをできるだけ多く構築することも大切なことだと思います。支部の活動や研修会など様々な場に積極的に参加することで、それも自然と出来てくるでしょう。

最近では、ホームページなどでPRされる会員も多いです。それもうまく活用されるとよいですが、トラブルも結構起きているようです。受託する案件の

契約条件が明確でないからでしょうね。また、好ましくない団体や個人からの申込みをいかに断るかも身につけておく必要があります。また、行政書士の仕事は、多くの法令に関係していますので、知らないことによって、許認可の工程が全く異なってしまいご迷惑をおかけすることになります。それから、関係する法律の趣旨を正しく理解しておかないと、役所の行き過ぎた、また、誤った行政指導で必要のない申請図書を作ることもありえます。法律の専門家ですので、法的なものの考え方を身につけておきたいものです。

高瀬さんなら大丈夫ですよ。今後ともがんばってくださいね！

**広報部●**三村会員、高瀬会員ありがとうございました。本日は、長時間にわたりお疲れ様でした。

「ぎょうせい はりま」支部創立50周年記念号の特別企画を飾るに相応しい対談になったのではないのでしょうか。対談を通してお二人の日々のご活躍と素晴らしいお人柄を改めて知ることができました。

行政書士の業務や行政書士としてどう在るべきかを常日頃から深く考えておられるお二人だからこそ、お話頂けたことも多かったような気がします。そして、お二人のお話から、我々 行政書士がこれから50年、100年と「世代を超えて」歴史を重ねてゆくためのビジョンをしっかりと確認できたように思えます。

今後とも東播支部の運営と発展にご協力を頂けるようお願いするとともに、お二人の益々ご健勝と一層ご活躍を広報部一同、心よりお祈り申し上げます。本日は、本当にありがとうございました。

平成22年6月15日 13:30～15:30  
喫茶『木夢-COMU-』（西脇市）において



本頁は、現在ちょうど50歳になられる岡崎弘志会員に、「人生50年を振り返り」というテーマで、寄稿して頂きました。東播支部と同じ時代を生きてこられた岡崎会員の目に、この50年はどう映ったのでしょうか？

## 50年間の思い出 ～昭和の思い出～

会員 岡崎 弘志

私は、天皇陛下のご成婚の年、昭和34年に社町にある母親の実家で生まれました。皇太子殿下とは同じ学年になります。白黒テレビで『鉄腕アトム』をはじめとするアニメ番組に心躍らせながら、1960年代からの高度経済成長の時期に幼少期を過ごしました。このころの記憶をたどると、『東海道新幹線開通』『東京オリンピック』『三億円事件』『日本万国博覧会』『よど号ハイジャック事件』『三島由紀夫の割腹自殺』『札幌オリンピック』『あさま山荘事件』『山陽新幹線・新大阪～岡山駅で開通』と高度成長を思わせる事柄が続きます。東京オリンピックを観るために、東京の親戚の家に親族そろって出かけたときに、『夢の超特急・ひかり号』のビュッフェで食べたミートスパゲッティのことは今でも鮮明に覚えています。東京まで行ったのにもかかわらずチケットが手に入らなく、オリンピックはテレビでしか見ることはできませんでしたが、私は大満足でした。

学生時代の記憶は、『沖縄返還』『日中国交回復』『パンダブーム』『オイルショック』『ロッキード事件』『王貞治の本塁打記録』などですが、学生時代一番の思い出は『第二次オイルショック』のあおりで就職活動に苦勞しながらも、なんとかコンピューターのソフトウェア開発会社に就職が決まったことです。このころには、高度経済成長時にはなかった、何か日本の驕りを感じはじめていました。

1982年に就職しましたが、『東京ディズニーランド開園』『NTT・JT発足』『つくば科学博』『G5プラザ合意』『東京サミット開催』『国鉄分割民営化・JRグループ発足』『青函トンネル開通』『瀬戸大橋開業』と時代はバブルへと突き進んでいきました。仕事はどんどん忙しくなり、月の残業時間は150時間を超えるようになり、36協定違反で毎月始末書でしたが、とても充実していました。

1989年1月7日、昭和天皇崩御、平成改元。この年、消費税導入。東証の日経平均株価が史上最高値を記録し下落に転じ、バブル崩壊からの長期の不況が始まりました。私は、1992年1月、血糖値が1400mg/dlとなり、ICUに搬送されて、そのまま緊急入院となりました。劇症糖尿病でした。心肺停止の可能性が高いということで大騒ぎになったようです。ICUに10日いましたが、なんとか生還することができました。そのまま、半年ほど入院をして、退院時にはしばらくは動かないように指示され、会社を退職することになりました。コンピューター以外に得意なこともないので、1993年に、ソフトウェアの開発会社を設立しました。また、体に負担の少ない仕事ということを考えて、行政書士試験を受けました。運良く合格することができたので、1994年、行政書士登録をしたのですが、バブル崩壊後の不景気が長く続く中で、会社を軌道にのせるのに多くの時間を費やし、行政書士としての業務はあまり行えませんでした。最近、ようやく会社が順調になってきたので、行政書士としての業務も積極的に行おうと、研修を受けて『申請取次行政書士』の届出を行いました。これからは、国際業務に強い行政書士を目標に頑張っていきたいと思えます。



印刷・デザインの

**KOYO GRAPHIC**

幸洋グラフィック

〒677-0052 兵庫県西脇市和田町641

TEL.0795-22-0008(代) FAX.0795-22-5381



# 改正農地法 研修会報告

平成22年2月26日午後1時30分より、アステシアかさい3階研修室において、改正農地法（平成21年12月15日施行）についての研修会を、加東農林振興事務所農政振興課から芦田義則 課長、溝端真司 課長補佐の2名を講師にお招きし、開催致しました。

研修会へは、40名という多数の支部会員の参加があり、その関心度の高さをうかがうことができるものとなりました。

以下は、研修時に説明のあった改正内容について簡単な概要をまとめてみました。

## 農地法の改正内容とポイント

1. 改正農地法の成立・・・平成21年6月24日  
改正農地法の施行・・・平成21年12月15日
2. 農地法の目的の変更  
「所有者や権利を持っている人が農地を適正かつ効率的な利用を確保しなければならない。」
3. 農地の権利移転（農地法3条許可）について・・・農地の効率的利用の促進
  - ① “地域との調和要件” が付加される
  - ② 現地調査による判断（農業委員会許可、県許可とも）
  - ③ 全部効率利用要件（機械・労働力・技術を総合的に勘案し判断する）
  - ④ 解除条件付き賃借権の設定が可能になる（農業生産法人以外の法人の農業参入を念頭に設定）
    - ・ 地権者との撤退時の条件を約束（地権者と契約）
    - ・ 地域との役割分担を約束（農業委員会等と協定）
    - ・ 企業としての責任の約束（常時従事者）
    - ・ 適切利用しない場合は農業委員会等に許可の勧告権限・取消義務がある
4. 農地の転用（農地法4条・5条許可）について・・・農地の減少を食い止める
  - ① 公共施設の一部（学校、社福、病院、庁舎等）が許可が必要となる  
（国県→事前協議 市町→許可）
  - ② 違反転用の罰則強化
  - ③ 立地基準の厳格化
  - ④ 農振農用地の除外の厳格化（転用の厳格化と連携して規定）
    - ・ 担い手の集積に支障がある場合等除外できない
    - ・ 公共施設の設置に関し法定協議が必要となる

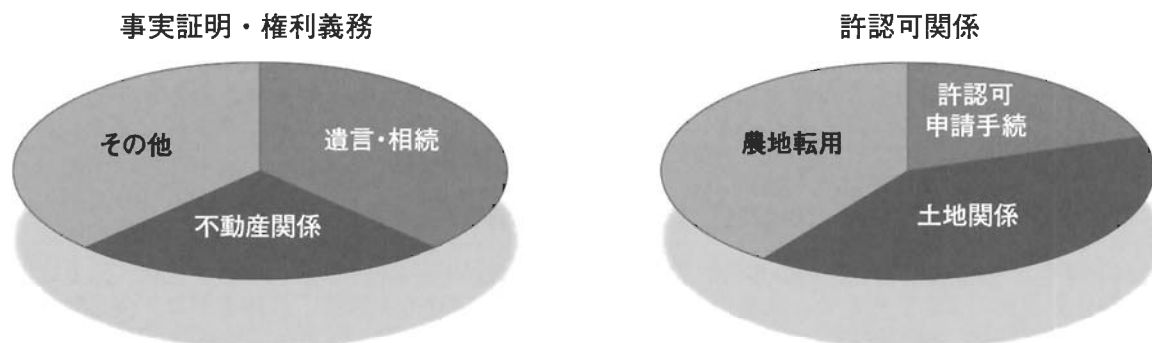
研修会の様子



※ 東播支部では、農地法上の許可手続について、会員の方々からのご意見、アドバイスなどを募集しております。

# 行政書士による無料相談所 開催報告

## ◆◆ 昨年度の実績(相談内容の内訳) ◆◆



## ◆◆ 今年度の予定 ◆◆

昨年に引き続き今年度も西脇市で開催し、又、毎回3名の相談員が対応しております。詳細は、下記の通り。

### ■相談所会場

西脇市西脇790番地の15・西脇総合市民センター 2階 研修室 TEL.0795-22-5996

### ■開催予定日時

毎月第2土曜日(但し8月は、会場の都合により第3土曜日)

8月21日(土)、9月11日(土)、10月9日(土)、11月13日(土)、12月11日(土)、1月8日(土)、  
2月12日(土)、3月12日(土) ◎各日とも午後1時30分から午後4時まで

### 【お問い合わせ先】

事務局/西脇市野村町1794番地の239 岸本事務所内

兵庫県行政書士会東播支部 支部長 岸本憲明 TEL.0795-23-2218

※各関係機関には、無料相談所開催のチラシを配布しておりますが、会員各位は、周知活動へのご協力をお願い致します。

## 支部研修体制再編のお知らせ

第50回定時総会で報告があった通り、支部の研修体制を下記のとおり再編します。

- ①従来からの三分科会(土地開発・建設・パソコン)方式を廃止し、枠にとらわれない新たな研修内容にも対応できる研修組織に改変し、担当役員も移動した。(平成22年4月)
- ②研修部A群 [権利義務・事実証明等]  
遺言・相続、各種契約等、定款、内容証明、会計帳簿、知的財産権、その他
- 研修部B群 [許認可関係等]  
建設業許可、各種営業許可、法人設立、外国人・入管、自動車関係、土地利用関係、その他

### 研修部担当役員及びスタッフ(平成22年度)

名称	役職	担当副支部長	部長	スタッフ
研修部A群		上井秀勝	橋本一弘	永井正義 立花義房 土本正男
研修部B群			岡聖一	村上紀文 岩本泉 富永茂郎



## 新入会員の紹介

ふじ わら 藤原 まさる 将 ●入会日/H22年4月2日  
●事務所/加東市新町233-6 ●TEL.0795-48-0419

この度、東播支部に入会させていただきました藤原です。  
第二の人生の新たなスタートを切りましたが業務範囲の広い中、何をすべきか考察中です。少子高齢化社会の進行している中、何か社会に貢献できることはないかと模索していますが業務知識も薄く、専門部会研修会に参加し、実務を取得したいと考えており、諸先生方のご指導をよろしく申し上げます。

さか 阪 りょうじ 良二 ●入会日/H22年4月15日  
●事務所/加東市廻渕317-263 ●TEL.0795-44-1727

私は約1年前、頰椎の不完全損傷の事故に遭い、昨年は入院生活を余儀なくされましたが、除々に回復のきざしが見えてまいりましたので、療養のため当地に転居し、事務所を開設、東播支部に入会させていただきました。転居前は、神戸支部にて開業し、5年たちますが、主に相続、任意後見制度等の関係を多く経験させていただきました。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。  
今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願申し上げます。

なが さき 永崎 ひさと 久仁 ●入会日/H22年6月1日  
●事務所/加東市畑610-174 ●TEL.0795-44-3008

このたび、東播支部に入会させていただきました永崎久仁です。  
行政書士として登録はされましたが、何から始めたらよいのかわからず右往左往しています。まずは東播支部の集会等に積極的に参加して、先輩の先生方との関わりを深め、いろいろなことを教えていただきたいと思っています。至らない点が多々あるかと思いますが、ご指導よろしく申し上げます。

## 編集後記

「ぎょうせい はりま」支部創立50周年記念号を発行するにあたり、ご協力頂きました皆様には、心より感謝申し上げます。

この記念号の編集は、半世紀にも及ぶ長き時を支部が歩んできた足跡の確認と、これまで支部に携わってこられた全ての会員の皆様への感謝の気持ちを綴る作業となりました。50年の歴史すべてを本誌に綴り込むことは難しく、ご期待にそえるものとなったかはわかりませんが、この節目の時期に広報部の一員であることに幸せを感じています。

次回、記念号が発行されるのは、No.100号でしょうか？それとも100周年記念号でしょうか？これからも「ぎょうせい はりま」が東播支部会員の皆様に末永く愛される支部会報であることを願っています。

広報部一同

Sanpoh  
TECHNICAL AND SHOP

**三宝自動車有限会社**

西脇市大木町293-1

TEL 0795-23-5547 FAX 23-5647

**スズキアリーナ滝野・社**

加東市社1180-2

TEL 0795-43-0088 FAX 43-0087

2010年7月 報酬・事件簿作成 管理ソフト

**さらっと事件簿Lite登場!**

さらっと事件簿 Lite

よく使う機能を厳選!  
お求め安い  
価格になりました。

12,800円(税込)

株式会社エルエルシーコンピューター

TEL 0790-40-5114 加東市下滝野4丁目31

Twitter @sarattojikenbo http://www.llc-com.co.jp/

**ぎょうせい はりま** No.65 (50周年記念号)

発行日/平成22年8月6日

発行人/岸本憲明

発行所/兵庫県行政書士会 東播支部

〒677-0054

西脇市野村町1794番地の239

岸本憲明事務所内

TEL (0795) 23-2218 FAX (0795) 22-2850

**東播支部会員動向** (H22年7月1日現在)

会員数/92名

西脇市/21名 多可郡/7名 加西市/23名

加東市/21名 小野市/20名